

伝えたいのは隠された真実

丸2年の歳月をついやし
自分の眼で、耳で確かめた。



DVD貸出期間
8月～11月

申込み方法

有名企業を取り巻く多くの裁判で勝ち続けてきた辣腕弁護士河合弘之。しかし、河合の人生後半戦の一大事業と位置付けた原発訴訟は、負け続けた。何年続けても、どんなに方法論を工夫しても、勝てなかった。逆襲弁護士と呼ばれるタフな河合だが、負け続ける原発訴訟にその闘志は弱まっていた。そして、2011年3月11日。東京電力福島第一原子力発電所で原子力発電史上最悪の事故が起きた。河合は決心した。「絶対にあきらめない」。

これは、弁護士河合弘之と盟友弁護士海渡雄一、訴訟を共に闘う木村結の3人が多くの関係者、有識者にインタビュー取材を行い、現地での情報収集や報道資料等を基に事故に巻き込まれた人々の苦しみ、原発事故を引き起こした背景、改善されない規制基準、エネルギー政策のウソと真実を追求したドキュメンタリーである。

「裁判はたったひとりでも正義をかけて闘える民主主義社会の安全弁みたいなものだ。だから、僕はひとりでも闘う。でも、それだけじゃ、みんなに伝わらない。ひとりでも多くの人に真実を伝えるには、やはり、映画しかない」(河合弘之)。

【貸出方法】

映画『日本と原発』を観る会いばらき(以下「観る会」)の主旨に賛同し、「観る会」に会員登録をした団体、個人に上映会を主催して頂きます。(観る会が共催)

【DVD上映料】

参加費等の設定は主催団体にお任せしますが、上映料として下記の金額をご負担いただきます。
参加人数1人あたり200円としますが、最低6000円(例:30人まで:6,000円。100人:20,000円)」

【申込み方法】

申込み用紙に、必要事項を記入し「観る会」事務局にお申込みください。

【その他上映について】

貸出用DVDは上映当日に「観る会」のスタッフが会場に持ち込みます。
上映作業は主催団体に行なって頂きますが、「観る会」でもご相談に応じますのでお問合せください。